

学校名 春日部市立中野小学校
所在地 春日部市東中野654番地
電話 048-746-8271

1 本校の概要

本校は春日部市庄和地区に位置し、学級数13、児童数307名の中規模校である。学校教育目標は①なかよく②かしこく③のびのびと と掲げ、元気いっぱい力を伸ばす子供たちを育てるために、全教職員の共同体制の下、保護者や地域、保幼小や中高との連携を深め、魅力溢れる学校づくりを目指している。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組
- ・家庭・地域との連携
- ・環境整備の工夫
- ・保護者・児童による読み聞かせ

(2) 実践の概要

ア 読書習慣

毎週月曜日の朝は読書の時間とし、自席で読書に親しんでいる。

イ 読み聞かせ

月に1度程度、図書ボランティアによる読み聞かせを行っている。ボランティアさんが選んだ本を児童は熱心に聞き、読書に関する興味・関心が高まっている。



ウ 読書貯金

1年生80冊、2年生100冊、3年生120冊、4年生150冊、5年生5000ページ、6年生6000ページと学年ごとに年間の目標冊数を決め、読書通帳に記録している。また、この目標に達した児童には賞状を授与し、しおりのプレゼントも行っている。

エ 読書週間

10月から11月の4週間を読書週間として、1～3年生は15冊、4年生～6年生は10冊を目標に図書室前に『きになる木』を掲示し、図書委員会が呼びかけ、目標達成した児童に賞状を配付した。



オ 学校図書館支援員、図書ボランティア

毎週金曜日に来校し、学校図書館支援員が貸出数の算出、配架本や廃棄本の整理などの図書館整備を行っている。また新刊のカバーかけ、本の修理、図書室の掲示物の工夫などは地域・保護者による図書ボランティアとも協力して活動している。

カ 児童による読み聞かせ

6年生がグループに分かれて、物語を元に手作り紙芝居を作成し、音響効果も取り入れながら、各クラスに読み聞かせを取り組んだ。



3 成果と今後の課題

(1) 成果

ア 静かに自席で読書をすることで心を落ち着かせ、その後の授業に対する姿勢や集中力を養うことができた。

イ ジャンル等様々な本に親しむことができ、また黙読が苦手な児童に対しても本に興味をもつ機会となっている。

ウ 自分の読んだ本を足跡として残すことで、読書活動に意欲的に取り組んでいる。

エ 他学年の取り組みを掲示物で確認することができ、おすすめポイントを記入することで他の児童も本に対しての興味関心も高まった。

オ 学校図書館の整備が進み、児童は本を身近に感じることができた。また本を探したり、質問したりと直接話をすることでさらに本に対しての興味も高まった。また国語の教科書に出てくる本を学年図書として配架してくれた。

カ 児童に身近な6年生が読み聞かせすることにより、より関心意欲をもって物語を聞くことができ、6年児童も音読力が高まった。

(2) 課題

ウ 本の貸し出し数が年々減少傾向にあり、本年度も減少しているため、さらなる図書館教育の推進に努めていきたい。

(3) おわりに

学校図書館司書・図書ボランティア・教員・図書委員会が協力して図書館の充実をさせていきたい。